

## 古代童名一覽稿

坂本, 信道  
京都女子大学助教授

<https://doi.org/10.15017/10339>

---

出版情報 : 文献探究. 39, pp.29-44, 2001-03-31. 文献探究の会  
バージョン :  
権利関係 :

# 古代童名一覧稿

坂本 信道

## 【凡例】

- 1、平安時代を中心とした童名の一覧であるが、用いた資料は厳密な時代区分によるものではない。
- 2、童名の配列は五十音順によったが、そのばあいの訓は原典やその他の資料によって判明するものはそれに従い、それ以外は原則音読みで処理してある。
- 3、所在に掲げたのは、資料名とその底本、ページである。
- 4、調査した資料とその底本は次の通り。  
 六国史、『尊卑分脈』、『日本紀略』、『古事談』、『十訓抄』（以上国史大系）、『源氏物語』（小学館古典全集）、『菅家文草』、『伊勢物語』、『大和物語』、『平中物語』、『篁物語』、『竹取物語』、『落窪物語』、『狭衣物語』、『夜の寝覚』、『浜松中納言物語』、『堤中納言物語』、『栄花物語』、『大鏡』、『増鏡』、『日本霊異記』、『今昔物語集』、『宇治拾遺物語』、『古今著聞集』、『枕草子』、『方丈記』、『徒然草』、『土佐日記』、『蜻蛉日記』、『紫式部日記』、『和泉式部日記』、『更級日記』（以上、岩波日本古典文学大系）、『うつほ物語』（おうふう）、『とりかへばや』（岩波新日本古典文学大系）、『住吉物語』（大東急記念文庫蔵本）、『無名草子』（笠間書院校注）、『多武峰少将物語』、『今鏡』、『水鏡』（笠間索引叢刊）、『海人の刈藻』、『岩清水物語』（以上、笠間書院中世王朝物語全集）、『浅茅が露』、『有明の別れ』（以上、笠間書院鎌倉時代物語集成）。『貞信公記』、『九暦』、『御堂関白記』、『小右記』（以上、大日本古記録）、『権記』（史料纂集）。『古事類苑』人部一、人部二。和歌はすべて『新編国歌大観』による。上記以外の資料は、ランダムに目に着いた用例なので、網羅的に調査した資料ではない。
- 5、原典に童名と明記してあるものの他、童名の可能性のあるものを掲げたが、どちらとも判定できない例も多い。改めて原典を当らねたい。
- 6、同一人物が複数の資料に見えたり、同一資料の中に複数回現れるばあい、すべてを掲げてある。繁雑であるが、記録類では時間軸に沿っての追跡も必要と考えたからである。
- 7、「稿」と名打っているように、遺漏も多いと思われる。また未見の資料も多いので、あくまで現時点での調査報告と考えていただきたい。
- 8、本稿は、1997年度京都女子大学研究経費助成の成果の一部である。

童名	概要	所在
愛宮		『多武峰少将物語』 笠間索引叢刊 p.8,9,10,13,14,16,18,24,30,45,46
愛宮		『拾遺和歌集』498
愛代		『安撰和歌集』437
阿古		『古今著聞集』卷第二 釈教 四二大系 p.79
阿古君	藤原隆家	『大鏡』道隆 大系 p.189
阿古	藤原実国母、家女房半物	『尊卑分脈』第一篇 p.126
阿古	菅原道真	原資料未見
あこ	藤原行成男薬助	『権記』長保三年(一〇〇一)十月九日
あこき	あて宮付きの女の童	『うつほ物語』蔵開下 p.576,596,603,国譲上 p.636,651,659,国譲中 p.741
あこき		『後撰和歌集』426
あこぎみ	北の方付きの女の童	『落窪物語』巻一大系 p.81
阿古久曾	紀貫之	『尊卑分脈』第四篇 p.204
阿古丸	藤原宗通	『尊卑分脈』第一篇 p.242,269
阿古丸大納言	藤原宗通	『今鏡』ふじなみの下 第六 たびねのどこ 笠間索引叢刊 p.162
阿子丸		『今昔物語集』卷第二十九の11 幼児、盗瓜 蒙父不孝語第廿九 大系 5-p.157
あこみ		『清正集』62
あこ宮	藤原正頼男宮あこ君	『うつほ物語』嵯峨院 p.180
阿新丸	藤原邦光	『尊卑分脈』第二篇 p.245
あづま		『敦忠集』28
あてき	葵上付きの女の童	『源氏物語』葵 全集 2-53
あてき	玉鬘の乳母の女	『源氏物語』玉鬘 全集 3-93,3-102
あてき		『紫式部日記』大系 p.484
あてこそ	藤原正頼九女	『うつほ物語』俊蔭 p.63,藤原の君 p.83,104,嵯 峨院 p.175,吹上下 293,菊の宴 p.303,318,あて 宮 p.353、尚侍 p.378,379,383,384,386,沖つ白 波 p.446,447,447
あて宮	藤原正頼九女	『うつほ物語』藤原の君 p.69,70,71,72,73,74,75, 76,77,78,80,89,90,91,92,93,94,95,97,98,99,100,10 2,103,104,105,106,107,春日詣 p.138,141,148,

		149,150,151,152,153,嵯峨院 p.159,160,161, 165,176,祭の使 p.204,205,206,212,216,218,220, 221,222,224,234,235,237,238,239,吹上上 p.273, 276,吹上下 p.297,菊の宴 p.304,305,311,312, 318,319,322,323,326,330,331,332,333,335,336, 338,340,341,343,349,あて宮 p.353,355,356,357, 359,360,362,363,365,366,367,368,369,370,372,尚 侍 p.385,404,406,沖つ白波 p.447,451,460,楼上 上 p.853,865,楼上下 p.887,888,922
あまひこ		『堤中納言物語』虫めづる姫君 大系 p.379
阿満	菅原道真男	『菅家文草』大系 p.207 「夏日偶興」 122
阿視	道真の子供菅原高視?	『菅家文草』大系解題
あやき	故左大臣源忠経の御乳主 の女	『うつほ物語』忠こそ おうふう p.113
あや君		『今鏡』ふちなみの中 第五 かざりたち 笠 間索引叢刊 p.139
あやつこ	としこの女	『大和物語』41段 大系 p.250
菫若	藤原頼長	『台記』康治2年(一一四三)十二月八日
安居		『江談抄』第三75新大系 p.103
石犬丸	前佐渡守為行子法師朝久 童子	『小右記』寛仁二年(一〇一八)閏四月廿二日 大日本古記録 5-23 ~ 24
石童丸		『源平盛衰記』卷三十九『新編国歌大観』208
石童丸	藤原実資の牛飼童	『小右記』寛仁二年(一〇一八)閏四月廿二日 大日本古記録 5-23 ~ 24
一小君	敦明親王	『御堂関白記』長保二年(一〇〇〇)四月十四 日 古典籍索引叢書 p.38
一萬		『曾我物語』卷三 大系 p.132
一萬		『増鏡』第二 新島守 大系 p.269
いと宮		『紫式部日記』大系 p.505,507
いなかたち		『堤中納言物語』虫めづる姫君 大系 p.379
いなごまる		『堤中納言物語』虫めづる姫君 大系 p.379
いぬ	公季孫藤原公成	『大鏡』公季 大系 p.165
犬	藤原行成男藤原実経	『権記』長保三年(一〇〇一)十月十七日
犬	藤原行成男藤原実経	『権記』長保四年(一〇〇二)四月廿八日
犬	藤原行成男藤原実経	『権記』長保五年(一〇〇三)十一月九日

犬	藤原行成男藤原実経	『権記』寛弘三年(一〇〇六)三月十六日
犬	藤原行成男藤原実経	『権記』寛弘四年(一〇〇七)三月七日
犬	藤原行成男藤原実経	『権記』寛弘五年(一〇〇八)十二月八日
犬	藤原行成男藤原実経	『権記』寛弘六年(一〇〇九)正月一日
犬	藤原行成男藤原実経	『権記』寛弘六年(一〇〇九)正月二日
犬	藤原行成男藤原実経	『権記』寛弘六年(一〇〇九)正月三日
犬石丸	前佐渡守為行子法師朝久 童子	『小右記』万寿四年(一〇二七)五月廿七日 大日本古記録 5-23
いぬき	紫上付きの女の童	『源氏物語』若紫全集 1-393,紅葉賀全集 2-281
犬丸	藤原行成男藤原実経	『権記』寛弘六年(一〇〇九)十二月十四日
いぬみや	藤原仲忠女	『うつほ物語』(おうふう)蔵開上 p.475,484,492, 503,507,509,517,520,522,523,536,540,544,552,55 3,554,555,蔵開下 584,585,586,604,605,637,640, 653,661,667,668,695,714,715,716,718,719,720, 724,725,国議下 747,769,777,811,813,814,楼上 上 846,848,850,851,853,855,856,857,860,865, 866,867,868,872,873,875,楼上下 883,886,887, 888,889,890,891,892,895,897,898,899,900,901, 902,903,904,911,913,916,922,923,929,931,935,93 7,939,942
犬宮	敦良親王	『御堂関白記』寛弘六年(一〇〇九)十二月七 日 古典籍索引叢刊 p.182
犬宮	敦良親王	『御堂関白記』寛弘七年(一〇一〇)一月十五 日 古典籍索引叢刊 p.190
犬宮	敦良親王	『御堂関白記』寛弘七年(一〇一〇)閏二月六 日 古典籍索引叢刊 p.197
犬宮	敦良親王	『御堂関白記』寛弘七年(一〇一〇)三月十一 日 古典籍索引叢刊 p.201
いぬわか		『岩清水物語』鎌倉時代物語集成2 p.145,p.147-148
犬男丸	牛飼童	『小右記』万寿四年(一〇二七)五月廿七日 大日本古記録 7-240 ~ 242
石君	道長男藤原頼宗	『大鏡』大系 p.209
巖君	道長男藤原頼宗	『栄華物語』巻第四 見果てぬ夢 大系上 p.139-140

いは君	道長男藤原頼宗	『栄華物語』卷七 鳥辺野 大系上 p.225
巖君	道長男藤原頼宗	『権記』長保三年(一〇〇一)十月六日
巖君	道長男藤原頼宗	『権記』長徳四年(九九八)十二月廿五日
巖君	道長男頼宗	『権記』寛弘元年(一〇〇四)十二月廿六日
は君	道長男藤原能信	『権記』寛弘三年(一〇〇六)十二月五日
いは君	道長男藤原頼宗	『栄華物語』大系上 p.225
いはやぎみ		『元良集』12
岩楊		『今昔物語集』陽成院之御子元良親王、讀和歌語第五十四 大系 4-352
家あこぎみ	藤原正頼男	『うつほ物語』嵯峨院 p.186, 菊の宴 p.309,310, 318, 沖つ白波 p.463, 蔵開上 p.502, 国議下 p.763
今あこ	亭子院の女の童	『後撰和歌集』1140
いまき	藤原伊衡女今君	『後撰和歌集』761
いまき	藤原伊衡女今君	『後撰和歌集』1011
今若		『平治物語』二 金王丸尾張より馳せ上る事 大系 p.265
今若丸	源全成	『尊卑分脈』第三篇 p.301
伊王丸	藤原能茂	『尊卑分脈』第二篇 p.409
醫王丸	藤原能茂	『尊卑分脈』第二篇 p.409
うしかひ	藤原実頼	『大鏡』実頼 大系 p.86
うしろみ		『落窪物語』卷一大系 p.43
牛若		『平治物語』二 金王丸尾張より馳せ上る事 大系 p.265
牛若丸	源義経	『尊卑分脈』第三篇 p.303
内人		『栄華物語』卷第六 かがやく藤壺 大系上 p.199
海の水の泡		『堤中納言物語』よしなしごと 大系 p.429
うれしき		『後拾遺和歌集』637
うれしさこそ	端者	『十訓抄』十 国史大系 p.163
閻婆羅		『今昔物語集』天竺遮羅長者子、閻婆羅語第卅六 大系 1-p.193
おと太郎		『落窪物語』卷四 大系 p.223
乙鶴丸		『徒然草』90段 大系 p.163
乙若		『平治物語』二 金王丸尾張より馳せ上る事 大系 p.265

おとわか		『住吉物語』大東急本
おとわか		『住吉物語』大東急本
乙若丸	源圓成	『尊卑分脈』第三篇 p.302
乙若丸	源頼基	『尊卑分脈』第三篇 p.302
おほいぬまる	大山重木	『大鏡』大系 p.35
大きき	禎子内親王付きの女の童	『栄華物語』一六 もとのしづく 大系下 p.55
おほそらのか げろふ		『堤中納言物語』よしなしごと 大系 p.429
大千代君	藤原道頼	『栄華物語』卷第四 見果てぬ夢 大系上 p.132-133
おほつぶね	藤原時平北の方の妹	『大和物語』14段
おほふね	藤原時平北の方の妹	『大和物語』14段 大系 p.238
御許丸	和泉式部	『中古歌仙三十六人伝』(群書類従第六十五 卷) p.384
恩徳		『衆妙集(幽齋)』634
金尾丸		『今昔物語集』卷第十六の20 從鎮西上人、 依観音助遁賊難持命語第廿 大系 3-p.465, 466
迦毗利		『今昔物語集』畜生具百頭語第卅四 大系 1-p.191
神がき		『為信集』62
菊千代丸		『菊葉和歌集』1228
吉祥丸		『続門葉和歌集』610
きつ		『水鏡』第三十一代 欽明天皇 笠間索引叢 刊 p.79
金石	藤原公任男	『小右記』寛弘二年(一〇〇五)四月十七日 大日本古記録 2-109
薬子		『年中行事歌合 242』2
くま君		『今鏡』すべらぎの中 第二 鳥羽御賀 笠 間索引叢刊 p.59
親葉	藤原実資男	『小右記』寛弘二年(一〇〇五)四月十七日 大日本古記録 2-109
親葉	藤原実資男	『小右記』寛弘二年(一〇〇五)二月十日 大 日本古記録 2-95
親葉	藤原実資男	『小右記』寛弘八年(一〇一一)十一月廿五日

		大日本古記録 2-215
花歯		『今昔物語集』佛蓮聖人、誦法花順護法語第 卅三 大系 3-p.240
慶松丸	藤原圓清	『尊卑分脈』第二篇 p.262
げすこそ	藤原正頼十四女	『うつほ物語』沖つ白波 p.446
げす宮	藤原正頼十四女	『うつほ物語』藤原の君 p.69,沖つ白波 p.446,458
けらを		『堤中納言物語』虫めづる姫君 大系 p.379
光日	光玄	『尊卑分脈』第二篇 p.221
光珠	慈俊	『尊卑分脈』第二篇 p.222
光仙丸	宗昭	『尊卑分脈』第二篇 p.221
光徳丸	光助	『尊卑分脈』第二篇 p.221
黒歯		『今昔物語集』佛蓮聖人、誦法花順護法語第 卅三 大系 3-p.240
苔君	道長男藤原顕信	『大鏡』道長上 大系 p.209
苔君	道長男藤原顕信	『権記』長徳四年(九九八)十二月廿五日
苔君	道長男藤原顕信	『権記』寛弘元年(一〇〇四)十二月廿六日
苔雄丸	小舎人童	『権記』長保二年(一〇〇〇)八月廿日
苔男丸	小舎人童	『権記』長保二年(一〇〇〇)九月十日
苔雄丸		『権記』長保二年(一〇〇〇)十二月十九日
ここのへ		『実方集』205
こたてぎみ		『寛平御時菊合 2』1
小千代君	藤原伊周	『栄華物語』巻第四 見果てぬ夢 大系上 p.132-133
こもき		『源氏物語』手習 全集 6-292,317,6-326
小やくしくそ		『大和物語』138段 大系 p.302
これこそ		『うつほ物語』蔵開下 p.576
これはた		『うつほ物語』国譲上 p.646,656,国譲下 p.800, 国譲下 p.763,国譲下 p.791
小若君	道長男藤原長家	『大鏡』道長上 大系 p.209
こわかぎみ		『後撰和歌集』93
童名の例		『宇治拾遺物語』七八御室戸僧正事・一乗寺 事[巻五・九]大系 p.189
金剛		『檜葉和歌集』865
金剛丸		『小右記』正暦四年(九九三)二月廿九日 大



		日本古記録 1-263
金財		『今昔物語集』卷二 舎衛城金財比丘語第大系 1-p.138
金色		『今昔物語集』卷二 迦毗羅城金色長者語第十七 大系 1-p.151
金天		『今昔物語集』舎衛國金天比丘語第八 大系 1-p.135
賽王丸	牛飼童	『徒然草』114段 大系 p.182
雙調君	源至光	『尊卑分脈』第三篇 p.447
藏念		『今昔物語集』沙弥藏念世稱地藏變化語第八 大系 3-p.514
さかき		『為信集』47
讃岐		『植葉和歌集』862
三郎丸	牛飼童	『小右記』寛仁二年(一〇一八)閏四月廿二日 大日本古記録 5-23 ~ 24
三郎丸	牛飼童	『小右記』長和二年(一〇一三)七月廿日 大日本古記録 3-131
三郎丸	牛飼童	『小右記』長元四年(一〇三一)八月五日 大日本古記録 9-19
三郎丸	牛飼童	『小右記』長元四年(一〇三一)八月廿八日 大日本古記録 9-35
さまこそ	藤原正頼十四女	『うつほ物語』尚侍 p.384,385,386,沖つ白波 p.446,447,451
さま宮	藤原正頼十四女	『うつほ物語』沖つ白波 p.461,楼上下 p.899
しきみ		『栄華物語』卷第四 見果てぬ夢 大系上 p.137
重太丸	藤原純友男	『今昔物語集』卷第二十五の2 藤原純友依海賊被誅語第二 大系 4-368
侍従		『千載和歌集』596
師子王の宮		『今鏡』ふちなみの上 第四 みかさの松 笠間索引叢刊 p.123
次太君		『今鏡』ふちなみの下 第六 ゆみのね 笠間索引叢刊 p.167
悉達太子		『梁塵秘抄』大系 p.393
遮那王丸	源義経	『尊卑分脈』第三篇 p.303

奢摩		『今昔物語集』流離王、致釋種語第廿八 大系 1-p.173
寿王		『続門葉和歌集』650
叔離		『今昔物語集』卷二 舍衛城叔離比丘尼語第十三 大系 1-p.143
寿命	藤原孝行女	『尊卑分脈』第二篇 p.128
春童丸	牛飼童	『小右記』万寿四年(一〇二七)五月廿七日 大日本古記録 7-240 ~ 242
春龍丸	藤原家秀男	『尊卑分脈』第二篇 p.259
白菊	良暹	原資料未見
四郎丸	藤原重高男	『小右記』長元元年(1028)九月廿三日 大日本古記録 8-95
薪	賈誼男	『今昔物語集』震旦賈誼、死後於墓文教子語第廿四 大系 2-p.310
すいき		『榮華物語』卷第四 見果てぬ夢 大系上 p.137
すくせ君?		『枕草子』「今内裏の東をば北の陣といふ」の段 大系12段 p.56
スグル御前		『愚管抄』卷第六 順徳 大系 p.314
すすき		『定頼集』296 / 『新千載集』1519
すずむし		『海人の刈藻』卷三 中世王朝物語全集『海人の刈藻』p.141
すまひこそ		『金葉和歌集』二度本 464
制多迦	源広綱男	『橘葉和歌集』741
せき		『実方集』22
せき		『実方集』205
せや君	道長男藤原教通	『大鏡』道長上 大系 p.207
せ君	道長男藤原教通	『権記』寛弘三年(一〇〇六)十二月五日
善哉	禅暁	『尊卑分脈』第三篇 p.297
善哉		『今昔物語集』大系 2-p.103
千手	仁和寺の童	『古今著聞集』大系 p.255
千寿丸	為時	『小右記』寛仁二年(一〇一八)二月十六日 大日本古記録 5-120
千手丸	禅暁	『尊卑分脈』第三篇 p.297
千壽丸	藤原為俊	『尊卑分脈』第二篇 p.29

千年丸		『新三井和歌集』55
蔵縁		『今昔物語集』下野國僧、依地藏助知死期語 第三十 大系 3-p.545
袖		『後撰和歌集』762
袖君	源宰相実忠女	『うつほ物語』菊の宴 p.327,328,329,345,347,348, 国譲中 p.701,730,国譲下 p.756,757
そでこそ	藤原正頼十二女	『うつほ物語』尚侍 p.385
そで宮	藤原正頼十三女	『うつほ物語』藤原の君 p.69
そのたま		『無名草子』校注 p.65『海人の刈藻』の条
そらさへ	端者	『住吉物語』新大系 p.298
某丸		『今昔物語集』卷第二十六の5 陸奥国府官 大夫介子語第五 大系 4-p.420
尊者	源経房男	『小右記』長和四年(一〇一五)十二月廿二日 大日本古記録 4-110
尊者		『檜葉和歌集』671
大七		『大和物語』第七十段 大系 p.264
瀧丸	仁和寺の観峯威儀師の下 童	『今昔物語集』卷第十五の54 仁和寺観峯威 儀師従童往生語 第五十四 大系 3-p.416
忠こそ	右大臣橘千蔭男	『うつほ物語』忠こそ p.111,112,113,115,117,118, 119,120,121,122,123,124,125,126,127,128,130,13 3,134,春日詣 p.144,145,吹上下 p.286,菊の宴 p.314,326,340,あて宮 p.358
タバス丸		『今昔物語集』卷第十六の26 盗人負箭依観 音助不当存命語第廿六 大系 3-p.478
鶴君	道長男藤原頼通	『大鏡』大系 p.207
たづ君	藤原基家	『徒然草』第 223 段 大系 p.270
田鶴君	道長男藤原頼通	『栄華物語』卷第四 見果てぬ夢 大系上 p.139-140
たづぎみ	道長男藤原頼通	『栄華物語』卷七 鳥辺野 大系上 p.225
鶴君	道長男藤原頼通	『権記』長保三年(一〇〇一)十月六日
鶴君	道長男藤原頼通	『権記』長保二年(一〇〇〇)四月廿七日
たづぎみ	道長男藤原頼通	『栄華物語』大系上 p.225
たてき	藤原正頼の乳母の孫	『うつほ物語』藤原の君 p.97,98
たまがは		『四条宮下野集』18
多聞		『金葉和歌集』二度本 453

ちご君	藤原正頼十女	『うつほ物語』藤原の君 p.78
ちごこそ	藤原正頼十三女	『うつほ物語』
ちご宮	藤原正頼十女	『うつほ物語』藤原の君 p.69
ちご宮	大宮付きの女の童	『うつほ物語』楼上上 p.860
地藏		『宇治拾遺物語』一六 尼地藏み奉る事 [巻一・一六] 大系 p.75
地藏丸		『今昔物語集』卷第十七の1 願値遇地藏菩薩變化僧語第一 大系 3-p.504
千鶴丸	源高経	『尊卑分脈』第三篇 p.258
ちひさき	禎子内親王付きの女の童	『栄華物語』一六 もとのしづく 大系下 p.55
長命君	済時男藤原相任	『栄華物語』卷第四 見果てぬ夢 大系上 p.132
長命君	済時男藤原相任	『栄華物語』卷第一 月の宴 大系上 p.63
千世鶴丸	源家兼	『尊卑分脈』第三篇 p.258
千代童子	安陪貞任男	『今昔物語集』卷第二十五の13 源頼義朝臣罰安陪貞任等語第十三 大系 4-p.401
使丸		『今昔物語集』卷第十一の1 聖徳太子於此朝始弘佛法語第一 大系 3-p.55
土君	藤原永親	『尊卑分脈』第一篇 p.383
土公	藤原行成男永親	『尊卑分脈』第一篇 p.383
つゆ		『落窪物語』巻一 大系 p.54,55,67
つる		『散木奇歌集』1361
燈指		『今昔物語集』巻二 王舎城燈指比丘語第十二 大系 1-p.141
徳寿丸	源延朗	『尊卑分脈』第三篇 p.225
殿人		『栄華物語』巻第六 かがやく藤壺 大系上 p.199
とみはた	清原元輔男	『拾遺和歌集』巻第十八 雑賀 1178(『新編国歌大観』)
土用王	源頼衡	『尊卑分脈』第三篇 p.153
虎熊	高階虎熊・直貞	『尊卑分脈』第四篇 p.117
なかがき		『為信集』83
名多	壬生忠見	原資料未見
なれき		『源氏物語』竹河 全集 5-75
二本松	源家国男	『尊卑分脈』第三篇 p.270

寧伊法師丸	持益	『尊卑分脈』第三篇 p.154
のべ		『新勅撰和歌集』1229
のべ		『一条摂政御集』21
箱王		『曾我物語』卷三 大系 p.132
はつ		『檜葉和歌集』721
はなこ		『栄華物語』卷第四 見果てぬ夢 大系上 p.137
花こそ		『宇治拾遺物語』一の10 秦兼久向通俊卿許悪口事 [卷一・一〇] 大系 p.68
花園	良岑行正男	『うつほ物語』藤原の君 p.93
春わか	の君	『今鏡』ふぢなみの中 第五 はなやま 笠間索引叢刊 p.149
ひきまる		『堤中納言物語』虫めづる姫君 大系 p.379
美女丸	源満仲男	原資料未見
百郎		『今鏡』むらかみのげんじ 第七 むさしのくさ 笠間索引叢刊 p.224
福垂	右大臣藤原道兼男	『小右記』永祚元年(九八九)八月十三日 大日本古記録 1-194
ふくたり	右大臣藤原道兼男	『拾遺和歌集』1281
福足君	右大臣藤原道兼男	『栄華物語』卷第三 さまざまのよろこび 大系上 p.120
藤若		『松下集』753,824
寶手		『今昔物語集』卷二 舍衛城寶手比丘語第十一 大系 1-p.139
寶天		『今昔物語集』舍衛城寶天比丘語第九 大系 1-p.137
ほめき		『栄華物語』卷第四 見果てぬ夢 大系上 p.137
まかぢ		『大和物語』第157段 大系 p.329
真梶丸		『今昔物語集』卷第三十 住下野国去妻後返樓語第十 大系 5-p.237
まき		『堤中納言集』80 (名家歌集切)
真砂	寝覚上男	『夜の寝覚』大系 p.197,253,281,282,289,308,310,341,366,381,391
真砂子君	源宰相実忠男	『うつほ物語』菊の宴 p.326,328,329,国譲中

		p.729,730,国譲下 p.794
まちをさ	藤原高光	『栄華物語』大系上 p.337-338
まちをさ君	藤原高光	『栄華物語』巻第一 月の宴 大系上 p.49
まちをさぎみ	藤原高光	『栄華物語』巻第四 見果てぬ夢 大系上 p.142
松	伊周男藤原道雅	『小右記』寛弘二年(一〇〇五)一月四日 大日本古記録 2-85
まつ		『檜葉和歌集』726
松王		『源平盛衰記』四十 維盛出家事
松君	伊周男藤原道雅	『栄華物語』巻第四 見果てぬ夢 大系上 p.133
松君	伊周男藤原道雅	『枕草子』「淑景舎、東宮に参り給ふほどの事など」の段 大系104段 p.162,163
松君	伊周男藤原道雅	『枕草子』「関白殿、二月廿一日に法興院の積善寺といふ御堂にて」の段 大系278段 p.299
松君	伊周男藤原道雅	『権記』長保六年(一〇〇四)正月六日
まつぎみ	伊周男藤原道雅	『後拾遺和歌集』1158
松代		『安撰和歌集』195
松雄君	為光男藤原誠信	『口遊』序
松雄君	為光男藤原誠信	『栄華物語』大系上 p.134
摩尼君		『今鏡』むらかみのげんじ 第七 むさしのくさ 笠間索引叢刊 p.224
真福田丸		『今昔物語集』巻第十一の2 行基菩薩学仏法導人語第二 大系 2-p.60
まろや		『落窪物語』巻三 大系 P.169,191
萬壽丸	源量平	『尊卑分脈』第三篇 p.356
万寿宮	頼通猶子源師房	原資料未見
美伊法師丸	源政房	『尊卑分脈』第三篇 p.155
三河	仁和寺の童	『古今著聞集』大系 p.255
みづとり		『大斎院御集』58
みまき		『為信集』72
宮あこぎみ	藤原正頼男	『うつほ物語』藤原の君 p.94,春日詣 p.151,嵯峨院 p.169,186,吹上下 p.296,菊の宴 p.309,310,314,317,318,322,326,沖つ白波 p.454,460,463,蔵開上 p.491,502,蔵開下 p.599,600,601,604,606,

		608,国議上 p.653,654,663,国議中 p.724
みやき	大宮付きの女の童	『うつほ物語』楼上下 p.884
みやぎの		『海人の刈藻』巻一 中世王朝物語全集『海人の刈藻』p.32
宮犬	行成男藤原良経	『権記』寛弘四年(一〇〇七)三月七日
宮犬	行成男藤原良経	『権記』寛弘六年(一〇〇九)正月三日
宮犬	行成男藤原良経	『権記』寛弘七年(一〇一〇)三月十一日
宮人		『栄華物語』巻第六 かがやく藤壺 大系上 p.199
宮はた	宰相中将藤原祐澄男	『うつほ物語』蔵開中 p.538,541,543,546,557,蔵開下 p.580
宮丸		『今昔物語集』巻第十一 徳道聖人始建長谷寺語第卅一 大系 3-p.117
宮雄	師輔男藤原公季	『九暦』天徳三年(九五九)八月二十六日
宮雄	師輔男藤原公季	『九暦』天徳三年(九五九)十一月二十五日
宮雄君	師輔男藤原公季	『大鏡』公季 大系 p.166
宮雄君	師輔男藤原公季	『栄華物語』巻三 さまざまのよろこび 大系上 p.108
みゆき		『栄華物語』巻第四 見果てぬ夢 大系上 p.137
みる	下仕	『後撰和歌集』1099
見子		『仙源抄』源氏物語大成資料編 p.361
むぎ		『兼輔集』89
宗国	源隆国	原資料未見
めでたき	禎子内親王付きの女の童	『栄華物語』一六 もとのしづく 大系下 p.55
文殊君	藤原教長	『今鏡』ふちなみ中 第五 みづぐき 笠間索引叢刊 p.151
文殊丸	源頼光	原資料未見
葉犬丸		『俊頼髓脳』全集『歌論集』p.222
葉観丸	藤原行成男	『権記』長保二年(一〇〇〇)七月二日
葉寿	藤原成房舎弟	『権記』長保二年(一〇〇〇)十二月十三日
葉助	藤原行成男	『権記』長保二年(一〇〇〇)七月一日
葉助	藤原行成男	『権記』長保三年(一〇〇一)二月二十九日
葉助	藤原行成男	『権記』長保三年(一〇〇一)十月十七日
葉助	藤原行成男	『権記』長保四年(一〇〇二)四月廿八日

葉助	藤原行成男	『権記』長保二年(一〇〇〇)七月一日
葉助	藤原行成男	『権記』長保五年(一〇〇三)十一月九日
葉助	藤原行成男	『権記』長保元年(九九九)九月廿五日
葉助	藤原行成男	『権記』長保元年(九九九)十一月五日
葉助	藤原行成男	『権記』長保元年(九九九)十一月廿一日
葉助	藤原行成男	『権記』長保二年(一〇〇〇)一月十六日
葉助	藤原行成男	『権記』長保二年(一〇〇〇)二月七日
葉助	藤原行成男	『権記』長保六年(一〇〇四)二月二十六日
葉助	藤原行成男	『権記』寛弘二年(一〇〇五)十月十八日
葉助	藤原行成男	『権記』寛弘六年(一〇〇九)八月八日
葉助	藤原行成男	『権記』寛弘七年(一〇一〇)六月三十日
葉助	藤原行成男	『権記』寛弘七年(一〇一〇)十月五日
葉勢	道頼男藤原忠経	『権記』長保二年(一〇〇〇)十二月十三日
葉園	藤原高遠男	『小右記』寛弘二年(一〇〇五)二月九日 大日本古記録 2-95
やさしき	禎子内親王付きの女の童	『栄華物語』一六 もとのしづく 大系下 p.55
やすらひ		『栄華物語』八 はつ花 大系上 p.252
やどりぎ		『栄華物語』八 はつ花 大系上 p.252
八重	端者	『今昔物語集』卷第二十八の14 御道師仁浄云合半物被返語第十四大系 5-p.78
よもき	左大臣源忠経北の方付き童	『うつほ物語』忠こそ p.133
鏡鈴		『今昔物語集』大系 2-p.93
瑠璃	源政隆女、斎子女王	『栄華物語』卷第三十二 歌合 大系下 p.371
瑠璃君	玉鬘	『仙源抄』源氏物語大成資料編 p.331
蓮花王		『今物語』群書類従巻 483 第 27 輯 p.466
ろくだいまる	妙覚	『尊卑分脈』第四篇 p.34
若子	成明親王(母藤原穩子)	『貞信公記』延長四年(九二六)十二月二十一日条 大日本古記録 p.122
若小君	藤原兼雅	『うつほ物語』俊蔭 p.24,25,26,29,30,31,32,49,国譲下 p.759
院人		『栄華物語』卷第六 かがやく藤壺 大系上 p.199
ゑぬたき		『枕草子』「雨のうちはへ降るころ」の段 大系 103段 p.158



をかしき	禎子内親王付きの女の童	『栄華物語』一六 もとのしづく 大系下 p.55
長君	頼通男藤原通房	『大鏡』道長上 大系 p.233

(さかもと のぶゆき・京都女子大学助教授)